

2018年度

## 小論文A (問題)

<H30129181>

### 注意事項

- 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
- 問題は2~3ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
- 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
- 受験番号および氏名は、試験が開始されてから、解答用紙の所定欄に正確に丁寧に記入すること（以下の記入例参照）。所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。なお、解答用紙が複数枚ある場合には、それぞれの所定欄に記入すること。
- 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。読みづらい数字は採点処理に支障をきたすことがあるので、注意すること。

(記入例) 53001番 ⇒

万	千	百	十	一
5	3	0	0	1

(数字見本)

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
- 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにすること。
- いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
- 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰ること。

### 小論文作成上の注意

- 解答文は、所定の解答用紙におさまるように、日本語で書きなさい。
- 句読点、記号等、および改行のために生じる余白もすべて字数に含む。また、解答用紙の字数を超えて解答してはいけない。（句読点、記号等は、必ず独立した1マスを使用する。）
- 解答は横書きとし、楷書で左から右へと書くこと。
- 本文中に自分の氏名を書かないこと。
- 小論文解答用紙は汚したり、折り曲げたり、破ったりしないこと。
- 下書きは、別に配付の下書き用紙を使用すること。試験終了後、下書き用紙は持ち帰ること。

**問題** 日本酒に関する学生と教員の会話を読んで以下の間に答えなさい。

**学生**：先日ニュースで海外では日本酒が流行していると聞きました。先生は日本酒がお好きですか？

**教員**：はい。日本酒は正式には清酒と呼びます。実は清酒全体の出荷量は減少しています。一方で特定名称酒と呼ばれる清酒の出荷量は僅かずつ増加しています<sup>(1)</sup>。

**学生**：特定名称酒とはなんですか？

**教員**：吟醸酒(ぎんじょうしゅ)、純米酒、本醸造酒(ほんじょうぞうしゅ)と呼ばれる清酒のこと、それ以外の清酒とは作り方と原料が異なります。(a) 清酒がお米を原料にしていることは知っていますね？

**学生**：はい。私がよくいただくコシヒカリはとても美味しいお米ですね。(b) 日本酒の原料としてもきっと美味しいでしょうね。

**教員**：実はコシヒカリは主食用米の品種<sup>(c)</sup>の一つで、酒造りにはあまり使われません。主食用米と別に酒造りに適したお米のことを酒造好適米といいます。山田錦、五百万石、美山錦、出羽燐々(でわさんさん)などが有名です<sup>(2)</sup>。いずれも特定名称酒の原料としてよく使われています。

**学生**：特定名称酒の出荷が増えているということは酒造好適米の生産も増えているのでしょうか？

**教員**：そのとおりです。ただ酒造好適米の生産は地域によって生産量にかなりの差があります。

**学生**：なるほど山田錦は兵庫県で、五百万石は新潟県でそれぞれ盛んに出荷されていることが推察<sup>(d)</sup>されます。お酒を作る工場も兵庫県や新潟県に多いことから、酒造りも地域の特性を活かしていますね。

**教員**：そうですね。ただ一概に酒造好適米の産地だけが特定名称酒の産地というわけではありません<sup>(3)</sup>。酒造好適米の生産が少ない地域でもお酒が作られる理由について、幅広い視点で考えてみましょう<sup>(4)</sup>。

**学生**：はい。それにしても先生はお酒の専門家ではありませんよね。(e) 日本酒に大変お詳しいですね。

**教員**：ありがとうございます。しかしお酒は造る方ではなく、いただく方が専門です。

**問1** A (a)、(b)、(e)に最もふさわしい接続詞を以下の選択肢から選び、記号で答えなさい。

イ：だから	ロ：つまり	ハ：ところで	ニ：そこで
ホ：なので	ヘ：および	ト：だけど	チ：または

B 下線(c)、(d)の読み仮名を、平仮名で書きなさい。

**問2** 以下の文のうち、上記の会話の内容に照らし合わせて最も適切な内容のものを2つ選び、記号で答えなさい。

- イ：教員はビールより日本酒の方が好きである。
- ロ：年々、日本酒の種類は増えている。
- ハ：日本酒の輸出量は、近年、増加傾向にある。
- ニ：日本人は、以前と比べて日本酒を飲まなくなつた。
- ホ：日本酒は、原料の米によっていろいろな種類がある。
- ヘ：日本には、米を原料とした特産物が多い。
- ト：主食としておいしい米でつくると、日本酒もおいしくなる。
- チ：日本では、高級食がブームになっている。

**問3** 下線(1)の内容について、関連する表に基づいてグラフで表しなさい。

**問4** 下線(2)に関する近年の変化について、関連する表に基づいて5行程度で説明しなさい。

**問5** 下線(3)と考えうる根拠を、関連する表に基づいて5行程度で述べなさい。

**問6** 下線(4)について、関連する図表を適切に引用しながら自分の考えを10行程度で述べるとともに、自分の考えに20文字以内のタイトルをつけなさい。

表1 平成19-27酒造年度の特定名称の清酒と他の清酒の製造数量(kl)

年度	特定名称の清酒	他の清酒
平成19	163,928	338,593
平成20	156,074	337,562
平成21	147,829	321,549
平成22	137,833	301,818
平成23	142,875	306,296
平成24	149,848	295,868
平成25	155,145	291,290
平成26	167,124	274,721
平成27	174,601	259,120

※Web公開にあたり、著作権者の要請により出典追記しております。

国税庁ホームページ

<https://www.nta.go.jp/shiraberu/senmonjoho/sake/shiori-gaikyo/shiori/2017/index.htm>

表2 釀造用玄米の品種別検査数量(t)

年	山田錦	五百万石	美山錦	出羽燐々	その他	合計
平成19	19,687	23,155	7,482	1,305	20,931	72,560
平成20	21,339	24,186	7,016	1,439	22,808	76,788
平成21	21,126	19,949	6,543	1,657	21,823	71,098
平成22	19,418	18,688	6,309	1,616	19,252	65,283
平成23	20,027	18,888	5,367	1,668	19,511	65,461
平成24	21,217	18,798	6,052	1,600	20,668	68,335
平成25	23,081	20,602	6,246	1,719	24,165	75,813
平成26	29,812	22,596	7,786	2,044	27,947	90,185
平成27	39,549	27,078	7,838	2,268	32,064	108,797

※Web公開にあたり、著作権者の要請により出典追記しております。

農林水産省Webサイト

<http://www.maff.go.jp/seisan/syoryu/kensa/kome/attach/pdf/index-7.pdf>

表3 平成27年産地別生産量上位3県(t)※

#### 山田錦

産地(県)	生産量
兵庫	25,074
岡山	3,174
山口	1,520
全国合計	39,549

#### 五百万石

産地(県)	生産量
新潟	12,962
富山	4,215
福井	3,982
全国合計	27,078

#### ※農産物検査数量より推定

※ 下記の出典をご参照ください。

表4 平成27年清酒の免許場数上位3県

県名	免許場数
新潟	97
兵庫	90
長野	87
全国合計	1,773

※Web公開にあたり、著作権者の要請により出典追記しております。

国税庁ホームページ

<https://www.nta.go.jp/kohyo/tokei/kokuzeicho/sake2015/shuzei.htm>

[以下余白]

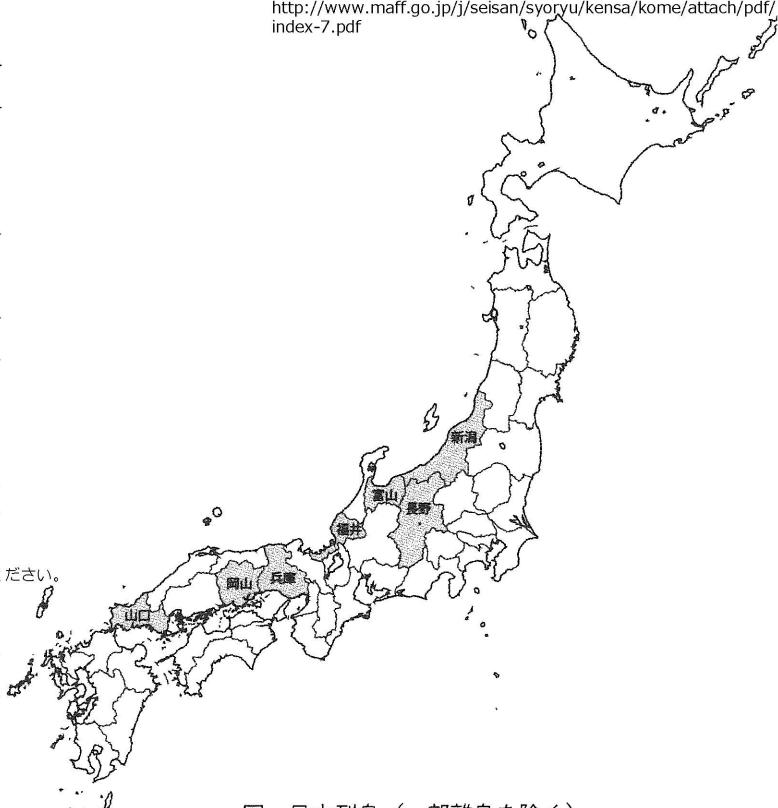


図 日本列島（一部離島を除く）

# 小論文A解答用紙

問1

<H30129181>

受験 番号	万	千	百	十	一

氏名

(所定欄以外に番号・氏名を書いてはならない)

# 小論文 A ( 解 答 用 紙 )

No.  /

## 採 点 欄

ANSWER

1000 JOURNAL OF CLIMATE

1000

## 問2

A	a	b	e

B	c	d

問3

問4

問5

問6・本文

### 問6・タイトル

\_\_\_\_\_

(裏面使用不可)